

港南中 図書館だより 2月号



2月は1年のうちでもっとも寒い月です。外出先から帰った後は、エアコンがきいた室内や温かいお風呂が嬉しいですね。寒さが厳しい中でも、無理のない程度に「無駄なエネルギーを節約」といった、SDGsの意識も広がってきています。小さくてもできる節約を続けたいですね。

この時期は室内と屋外の寒暖差や乾燥などで体調を崩しやすいですが、感染症についての正しい知識や、消費するエネルギーを控えめにした家庭での過ごし方などの本も学校図書館にあります。

本を1冊借りれば1回引ける「読書おみくじ」も2月20日まで行っています。ぜひ、学校図書館に遊びに来てくださいね。

学校図書館よりおしらせ

☆今年度も貸出数上位の生徒を賞状でお祝いします！(3月上旬の予定)

まだまだ間に合います。「読書おみくじ」も開催中なので、どんどん借りに来てくださいね。

☆最終貸出日は2月20日(月曜日)です。

*最終返却期限(3月3日)に遅れないように気をつけてください。

*本を延滞している人はすぐに返却をお願いします。



今月のおすすめ本



『感染症とワクチンについて専門家の父に聞いてみた』 さーたり著、中山 哲夫 (KADOKAWA) (分類：493 ㍿)

【内容紹介】 ウイルスって結局何なの？ 外科医で漫画家・3児の母であるさーたりが、ウイルス学の専門家である父へ単刀直入に聞いてみた！ 漫画でわかりやすくひも解く「感染症とワクチン物語」。

『おうち避難のためのマンガ防災図鑑』 草野 かおる著 (飛鳥新社)

(分類：369 ク)

【内容紹介】 感染症予防から今後は在宅避難が中心になり、「自宅が避難所」という考え方が必要になる。停電や断水、暴風への備えや家具の転倒対策など、家族と自宅を守るためのノウハウをマンガでわかりやすく解説する。

